

授業での活用（実践報告例）

【 数 学 科 】

1) 使用ソフト名（価格）

- ・ 数学検定（無料）

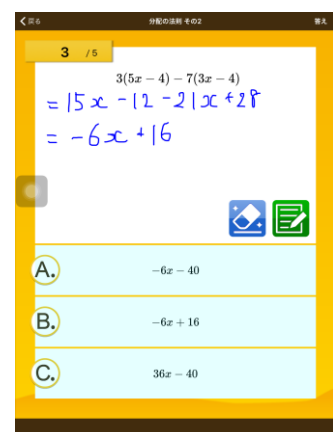


2) 使用状況

| 学年 | 学科 | 科目 | 週あたりの使用率 (使用時間数 / 授業時数) |
|-----|---------|------|----------------------------|
| 本 1 | 普通科 A 組 | 数学 I | 3 / 3 |
| 本 1 | 職業科 3 組 | 数学 I | 4 / 4 |

3) 使用例および生徒の反応

- ・ 毎授業で普通科は最初の 5 分間、職業科は 15 分間で実施している。
- ・ 小 5 から中 3 まで 5 段階にレベルが分かれている。各レベルに 6 単元あり、単元ごとにいくつかのテーマがある。テーマごとの問題数は 5 問と適度な量であり、全問正解でクリア。クリアするとゲージがたまっていき、目に見える達成感が味わえるので、生徒が苦手としている図形や文章題でも積極的に取り組んでいて復習に最適である。



4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

- ・ このアプリを授業の始めに利用することで、頭を切り替えられ数学を学ぶ準備ができ、授業に入りやすい。何より、生徒が自ら積極的に取り組むことができる。
- ・ クリアしていくとゲージがたまっていくので、宿題に出すことも可能である。
- ・ 今後は、このアプリを復習・確認のために使い、基本の計算力を上げるだけでなく、生徒それぞれの学力に応じて数学検定の受検を促し、自信に繋げていきたい。